

# 音楽 I

教科	科目	単位数	学年	教科書名	副教材名
芸術	音楽 I	2 単位	1 年・3 年 A 選択	MUSIC View (教育芸術社)	Music Note(九州高等学校音楽研究会) つどい(同)
目標	音楽の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。				

## 1 学習の到達目標

1. 音楽を愛好し、音や音楽に対する興味・関心を高める。
2. 感性を高め、音楽のよさや美しさを感じ取って、創造的な音楽活動の工夫ができる。
3. 自己のイメージを表現するための技能を身につけ、それを生かして創造的に表現することができる。
4. 多様な音楽に対する理解を深め、創造的に鑑賞することができる。

## 2 学習の計画

学期	領域	題材名と教材名	学習活動	評価方法等
一 学 期	歌唱	・オリエンテーション 題材「のびやかに声を出そう」	・音楽実態調査と授業での約束確認。	観察・聴取
		・校歌(斉唱)「涙そうそう」等 題材「イタリア歌曲に挑戦しよう」	・浦添高等学校の校歌を覚える ・腹式呼吸による発声で歌う。	観察・聴取
	器楽	・「Caro mio ben」「O sole mio」 題材「キーボードを楽しもう」	・外国語の歌詞に慣れ親しんで歌う	実技テスト
25h	歌唱	・「When The Saints Go Marching In」 題材「リズム・アンサンブルを楽しもう」 ・「風になりたい」	・基本的な奏法を学び片手での旋律、両手での伴奏を演奏する ・リズム読譜力を身につけ、みんなで合奏する。	観察・聴取 ペーパーテスト
二 学 期	器楽	題材「ギターに親しもう」 ・「星に願いを」「オー・ラリー」等 題材「三線に親しもう」	・クラシックギターで簡単な曲を弾く。	実技テスト
	創作	・「安波節」「安里屋ユンタ」「島人ぬ宝」等 題材「リズム創作」 ・楽典の学習	・三線の奏法を学び、曲を演奏する。 ・楽典を学び、8小節程度のリズム創作をし、演奏する。	実技テスト 学習プリント
	鑑賞	題材「オペラの世界&ミュージカルの世界」 ・オペラ「フィガロの結婚」 ・ミュージカル「ウエストサイド物語」	・オペラ、ミュージカルについて学び、楽曲を鑑賞する。	観察・聴取
	25h	器楽	題材「映画音楽の世界」 ・「美女と野獣」・「Oh happy day」 ・音のクリスマスプレゼント	・映画音楽について学び、楽曲を演奏する。 ・ハンドベルで合奏する

学期	領域	題材名と教材名	学習活動	評価方法等
三 学 期	歌唱	題材「歌曲の世界」 ・「椰子の実」「Santa Lucia」	・日本や諸外国の歌曲を学び、文化を理解し、楽曲を歌う。	観察・聴取
		題材「ワールドミュージックを歌おう」 ・「ソーラン節」「茉莉花」	・世界の諸民族の音楽について学び、楽曲を歌う。	観察・聴取
	器楽	題材「リコーダーアンサンブルを楽しもう」 ・「愛のテーマ」等	・リコーダーの基本的な奏法を学び、楽曲を演奏する。	実技テスト
	創作	題材「旋律をつくろう」 ・教科書 p146	・楽典を学び、その理論的な技法を活用し、16小節程度の旋律を創作する。	創作曲
20h	鑑賞	題材「日本の伝統音楽」 ・箏曲「六段の調」 ・尺八曲「鶴の巣籠」	・日本の伝統音楽について学び楽曲を鑑賞する。	観察・聴取
合計 70h		題材「クラスコンサートを開こう」 ・1年間のまとめとしてグループごとに自由な演奏形態で発表し 互いに鑑賞し合う。	・グループに分かれ、曲や演奏形態を考え、発表会に向けて音作りに励む。	観察・聴取 発表会での演奏

### 3 課題・提出物等

<p>表現領域では実技課題が提示されます。個々のレベル、ペースで習熟する時間を設定しますので、集中して課題に取り組み、単位修得するために最低限必要な実技レベルに到達できるよう努力して下さい。</p> <p>鑑賞領域では、学習プリントの内容が筆記テストで出題されますので、授業をよく聞いて、正確に学習プリントに記入しておく必要があります。</p>
--

### 4 評価規準・評価方法

評価は次の4つの観点から行います。

関心・意欲・態度	音楽的な感受や表現の工夫	創造的な表現の技能	鑑賞の能力
音楽を愛好し、音や音楽に関心を持ち意欲的、主体的に音楽活動を行いその喜びを味わおうとする。	感性を働かせて、音楽の諸要素を知覚し、音楽のよさや美しさを感じ取り、創造的な音楽活動の工夫をする。	自己のイメージを持ち、創造的な表現をすするため技能を身につけている。	多様な音楽を理解し、そのよさや美しさを創造的に味わう。
授業態度 学習の取り組み状況 (観察・聴取) 学習プリントの作成状況	学習の取り組み状況 (観察・聴取)	実技課題進捗状況 学習の取り組み状況 (観察・聴取) 創作曲、実技テスト	学習プリント 筆記テスト

評価は、学習の取り組み状況（観察・聴取）、実技課題進捗状況、学習プリント、創作曲、筆記テスト、発表や授業態度を総合的に判断して決定します。